

# 2019年度第2四半期 線区別の収支とご利用状況について (4月から9月までの実績)

2019年12月4日



北海道旅客鉄道株式会社  
HOKKAIDO RAILWAY COMPANY

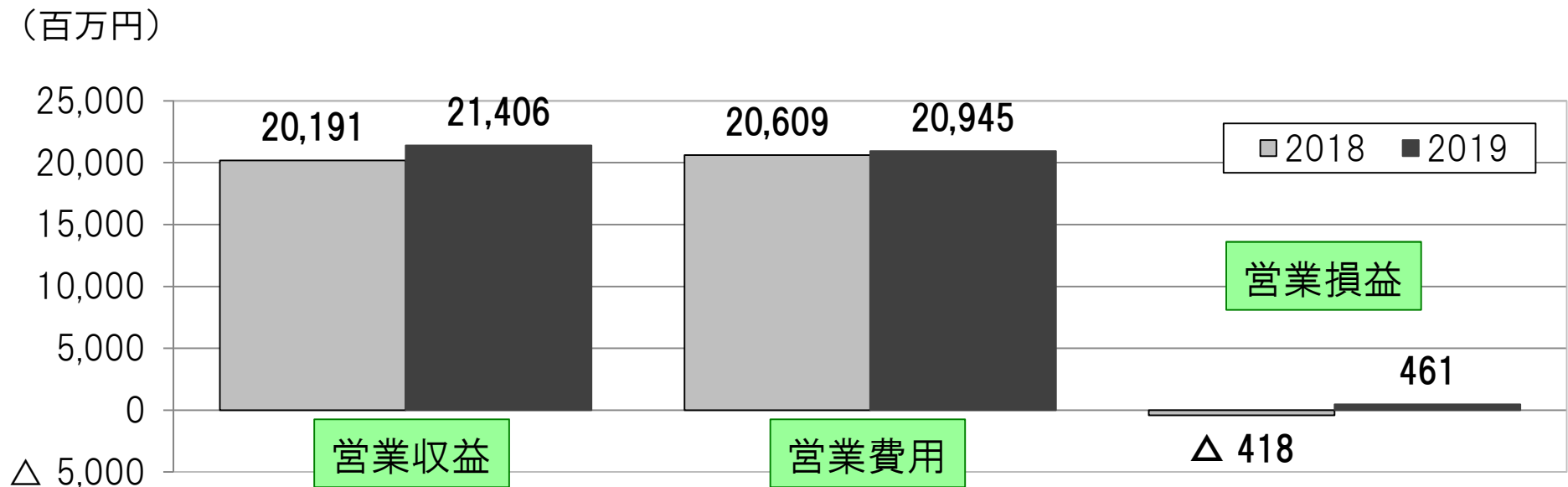
# 1 2019年度第2四半期のポイント ①

- 2018年9月の台風21号及び北海道胆振東部地震からの回復や、新千歳空港アクセスのご利用の増加等により、全道で営業収益が増加しました。
- [18] 札幌圏においては、除雪等の費用が発生しない第2四半期時点では、営業損益が黒字となりました。
- アクションプランの取り組みにより、[10] 日高線（苫小牧～鷗川）では、沿線の高校の通学手段をバスから鉄道へと切り替えていただき、ご利用が増加したことから、営業収益が増加しました。また、[9] 釧網線（東釧路～網走）等でもご利用が増加したことから、営業収益が増加しました。
- 多くの線区において、主に線路設備に関する修繕の着工を早期化したことによる竣工増のため修繕費が増加し、営業費用が増加しました。

# 1 2019年度第2四半期のポイント ②

## ○ [18] 札幌圏（4線区）の営業損益が黒字

- ▶ 営業収益は、新千歳空港アクセスのご利用の増加や北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、1,215百万円増加。
- ▶ 営業費用は、千歳線新札幌駅付近において高架橋の修繕を実施したこと等により、337百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損益は878百万円改善。【461百万円の黒字】

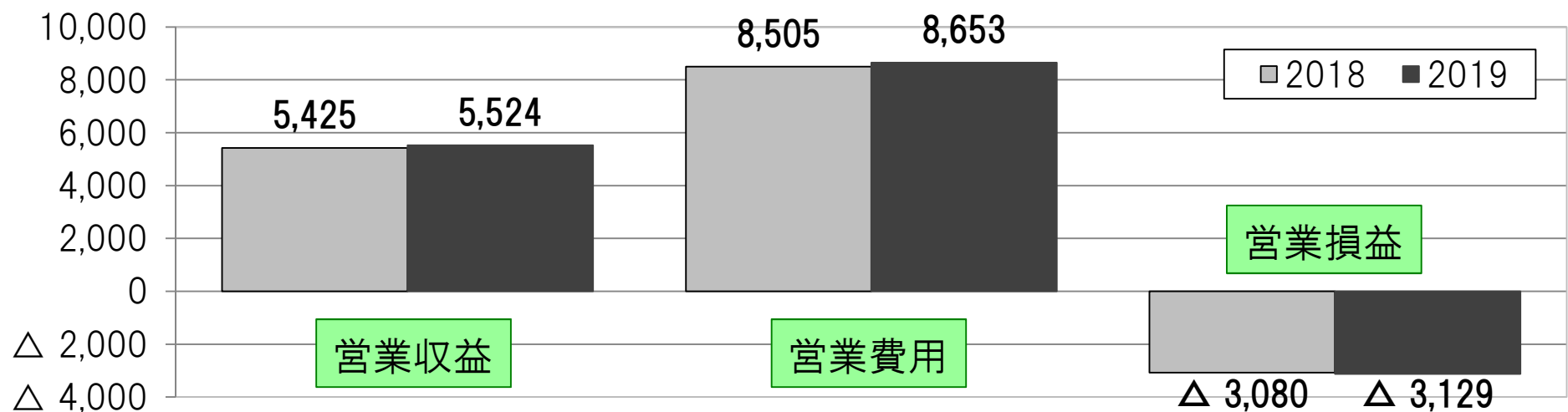


# 1 2019年度第2四半期のポイント ③

## ○ [21] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損益は前年度並み

- ▶ 営業収益は、開業3周年キャンペーンの実施や北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、99百万円増加。
- ▶ 営業費用は、今年度から列車を運休させて作業時間を拡大した日を設定し、在来線との共用走行区間においてレールや電車線の交換を実施したこと等により、148百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は49百万円拡大。

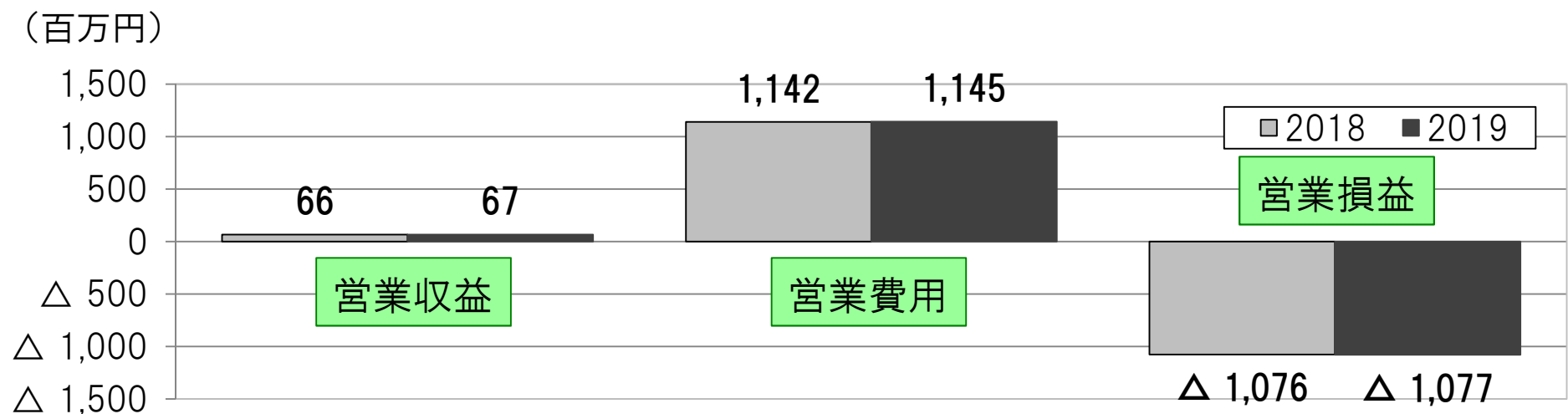
(百万円)



# 1 2019年度第2四半期のポイント ④

## ○ [1～4] 赤・茶線区全体の営業損益は前年度並み

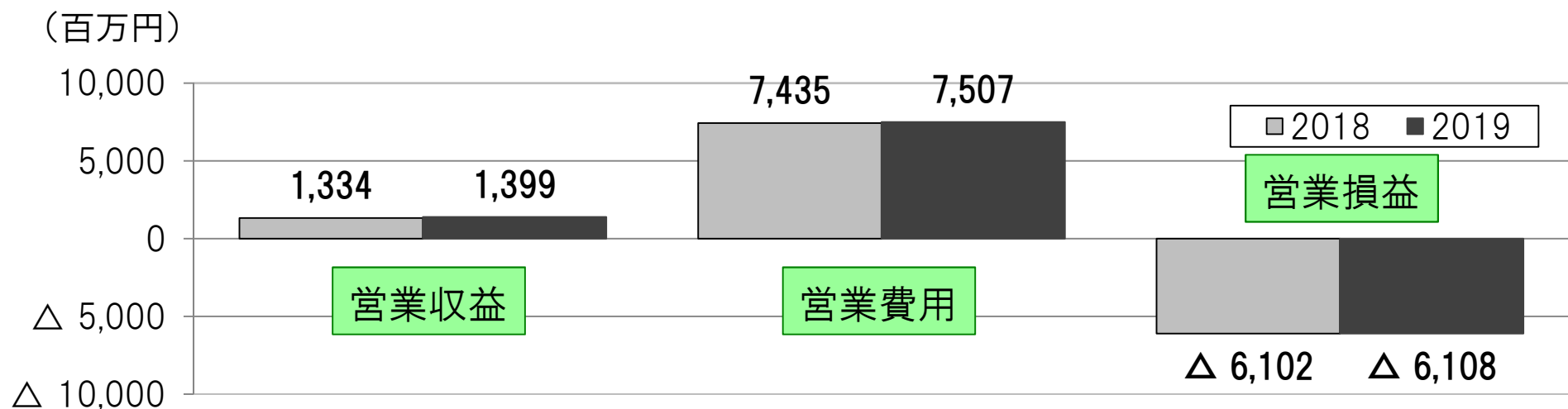
- ▶ 営業収益は、[1] 札沼線（北海道医療大学～新十津川）において、2020年5月7日の鉄道事業廃止を前に運輸収入が増加したこと等により、2百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[4] 日高線（鷗川～様似）では前年度に土砂流出対策工事を実施していたため修繕費が減少した一方、[2] 根室線（富良野～新得）において列車運行区間（富良野～東鹿越）の線路の修繕が増加したこと等により、3百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は1百万円拡大。



# 1 2019年度第2四半期のポイント ⑤

## ○ [5～13] 黄線区全体の営業損益は前年度並み

- ▶ 営業収益は、[9] 釧網線（東釧路～網走）での「くしろ湿原ノロッコ号」のご利用増加や[5] 宗谷線（名寄～稚内）での「風っこ そうや」号の運転などのアクションプランの取り組みの効果で運輸収入が増加したこと等により、65百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[8] 室蘭線（沼ノ端～岩見沢）では車両の減価償却費等が減少した一方、[11・12] 石北線（新旭川～上川、上川～網走）において線路や橋梁の修繕が増加したこと等により、72百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は7百万円拡大。



## 2 その他増減の大きな線区

### ○ [17] 函館線（岩見沢～旭川）の営業損益が改善

- ▶ 営業収益は、北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、116百万円増加。
- ▶ 営業費用は、前年度にトンネルの修繕を実施していたため修繕費が減少したこと等により、40百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は156百万円改善。

### ○ [20] 根室線（帯広～釧路）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、北海道胆振東部地震からの回復で運輸収入が増加したこと等により、32百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路の修繕が増加したこと等により、129百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は98百万円拡大。

### 3 線区別の収支とご利用状況

別紙のとおり



## 2019年度第2四半期 線区別の収支とご利用状況（対2018年度第2四半期）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度 （人／日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）					
			2018年	2019年	増減	2018年	2019年	増減	2018年	2019年	増減	2018年	2019年	増減
1	札沼線	医療大学～新十津川	8	10	2	147	134	△13	△139	△124	15	64	73	9
2	根室線	富良野～新得	17	17	△0	312	374	62	△296	△358	△62	101	96	△5
3	留萌線	深川～留萌	19	20	1	288	284	△4	△269	△264	6	154	160	6
4	日高線	鶴川～様似	22	20	△2	395	352	△43	△373	△332	41	132	118	△14
1～4計			66	67	2	1,142	1,145	3	△1,076	△1,077	△1			
5	宗谷線	名寄～稚内	208	217	9	1,322	1,294	△28	△1,114	△1,077	37	344	358	14
6	根室線	釧路～根室	85	94	8	616	643	27	△531	△549	△18	268	291	23
7	根室線	滝川～富良野	77	76	△1	556	519	△37	△479	△444	35	471	482	11
8	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	58	60	2	658	588	△71	△600	△528	73	435	441	6
9	釧網線	東釧路～網走	154	177	23	799	851	52	△645	△674	△29	417	456	39
10	日高線	苫小牧～鶴川	21	25	4	210	192	△19	△190	△167	23	509	614	105
11	石北線	新旭川～上川	128	135	8	552	625	73	△424	△490	△66	1,093	1,151	58
12	石北線	上川～網走	405	416	11	2,013	2,076	63	△1,608	△1,660	△52	764	786	22
13	富良野線	富良野～旭川	197	199	2	708	718	10	△511	△519	△8	1,628	1,642	14
5～13計			1,334	1,399	65	7,435	7,507	72	△6,102	△6,108	△7			
1～13計			1,399	1,466	67	8,577	8,652	74	△7,178	△7,186	△8			
14	石勝・根室線	南千歳～帯広	2,465	2,626	161	3,958	4,103	145	△1,493	△1,477	15	3,313	3,500	187
15	室蘭線	長万部～東室蘭	1,426	1,486	59	2,255	2,314	59	△829	△828	1	4,869	5,077	208
16	室蘭線	室蘭～苫小牧	1,591	1,667	77	2,939	2,962	22	△1,349	△1,294	54	6,723	7,021	298
17	函館線	岩見沢～旭川	2,534	2,649	116	4,033	3,993	△40	△1,500	△1,344	156	7,953	8,315	362
18	札沼線	桑園～医療大学	20,191	21,406	1,215	20,609	20,945	337	△418	461	878	18,587	19,321	734
	函館線	札幌～岩見沢										43,078	45,030	1,952
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										45,585	49,110	3,525
	函館線	小樽～札幌										46,440	49,184	2,744
19	宗谷線	旭川～名寄	302	320	18	1,366	1,473	107	△1,064	△1,153	△89	1,373	1,462	89
20	根室線	帯広～釧路	763	795	32	2,513	2,643	129	△1,750	△1,848	△98	1,531	1,599	68
21	新幹線	新青森～新函館北斗	5,425	5,524	99	8,505	8,653	148	△3,080	△3,129	△49	5,772	6,093	321
14～21計			34,697	36,473	1,776	46,178	47,086	908	△11,482	△10,613	868			
22	函館線	長万部～小樽	181	202	21	1,081	1,119	38	△900	△917	△17	561	622	61
23	函館線	函館～長万部	2,222	2,293	72	5,292	5,409	117	△3,070	△3,115	△46	3,742	3,901	159
22～23計			2,403	2,495	92	6,373	6,528	155	△3,970	△4,032	△63			
合計			38,505	40,434	1,929	61,187	62,265	1,078	△22,683	△21,831	851	5,121	5,454	333
24	石勝線	新夕張～夕張	6	—	△6	59	—	△59	△53	—	53	93	—	△93

- (注) 1. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。  
2. 合計の輸送密度には、バス代行業を継続的に実施している区間のある日高線（鶴川～様似）と根室線（富良野～新得）の実績を含まずに算出しています。  
3. 2018年度の合計の収支・輸送密度には、2019年4月に鉄道事業を廃止した石勝線（新夕張～夕張）の実績を含んで算出しています。

## 2019年度第2四半期 線区別の収支とご利用状況

線 名・区 間	営 業 キ ロ (km)	輸 送 密 度 (人/日)	収 支 (百万円)					営業係数(円)				
			営 業 収 益 (A)	営 業 費 用		営 業 損 益		管理費 除 く (B)/(A)	管理費 含 む (D)/(A)			
				鉄 道 計 (B)	管 理 費 (C)	営 業 費 用 (D)=(B)+(C)	管 理 費 除 く (A)-(B)			管 理 費 含 む (A)-(D)		
1	札 沼 線	医療大学～新十津川	47.6	73	10	116	18	134	△ 106	△ 124	1,138	1,310
2	根 室 線	富良野～新 得	81.7	96	17	278	97	374	△ 261	△ 358	1,675	2,258
3	留 萌 線	深 川～留 萌	50.1	160	20	244	40	284	△ 224	△ 264	1,206	1,404
4	日 高 線	鶴 川～様 似	116.0	118	20	113	239	352	△ 93	△ 332	558	1,733
1～4 計			295.4		67	751	393	1,145	△ 684	△ 1,077	1,115	1,699
5	宗 谷 線	名 寄～稚 内	183.2	358	217	1,124	171	1,294	△ 907	△ 1,077	518	596
6	根 室 線	釧 路～根 室	135.4	291	94	555	88	643	△ 461	△ 549	592	686
7	根 室 線	滝 川～富良野	54.6	482	76	450	69	519	△ 375	△ 444	596	687
8	室 蘭 線	沼ノ端～岩見沢	67.0	441	60	518	70	588	△ 458	△ 528	862	978
9	釧 網 線	東 釧 路～網 走	166.2	456	177	737	115	851	△ 560	△ 674	416	481
10	日 高 線	苫 小 牧～鶴 川	30.5	614	25	174	18	192	△ 149	△ 167	704	777
11	石 北 線	新 旭 川～上 川	44.9	1,151	135	545	80	625	△ 410	△ 490	403	462
12	石 北 線	上 川～網 走	189.1	786	416	1,806	269	2,076	△ 1,391	△ 1,660	434	499
13	富良野線	富良野～旭 川	54.8	1,642	199	624	94	718	△ 425	△ 519	313	361
5～13 計			925.7		1,399	6,533	973	7,507	△ 5,135	△ 6,108	467	537
1～13 計			1,221.1		1,466	7,285	1,367	8,652	△ 5,819	△ 7,186	497	590

14	石勝・根室線	南千歳～帯 広	176.2	3,500	2,626	3,596	507	4,103	△ 971	△ 1,477	137	156
15	室 蘭 線	長 万 部～東 室 蘭	77.2	5,077	1,486	2,046	268	2,314	△ 561	△ 828	138	156
16	室 蘭 線	室 蘭～苫 小 牧	65.0	7,021	1,667	2,613	349	2,962	△ 945	△ 1,294	157	178
17	函 館 線	岩 見 沢～旭 川	96.2	8,315	2,649	3,474	519	3,993	△ 825	△ 1,344	131	151
18	札 沼 線	桑 園～医療大学	28.9	19,321	21,406	18,270	2,675	20,945	3,136	461	85	98
	函 館 線	札 幌～岩見沢	40.6	45,030								
	千歳・室蘭線	白 石～苫 小 牧	68.0	49,110								
	函 館 線	小 樽～札 幌	33.8	49,184								
19	宗 谷 線	旭 川～名 寄	76.2	1,462	320	1,271	202	1,473	△ 951	△ 1,153	398	461
20	根 室 線	帯 広～釧 路	128.3	1,599	795	2,299	343	2,643	△ 1,504	△ 1,848	289	332
21	新 幹 線	新 青 森～新函館北斗	148.8	6,093	5,524	7,280	1,373	8,653	△ 1,756	△ 3,129	132	157
14～21 計			939.2		36,473	40,850	6,236	47,086	△ 4,378	△10,613	112	129

22	函 館 線	長 万 部～小 樽	140.2	622	202	977	142	1,119	△ 775	△ 917	484	554
23	函 館 線	函 館～長 万 部	147.6	3,901	2,293	4,737	672	5,409	△ 2,443	△ 3,115	207	236
22～23 計			287.8		2,495	5,713	814	6,528	△ 3,218	△ 4,032	229	262

合 計			2,448.1	5,454	40,434	53,849	8,417	62,265	△13,415	△21,831	133	154
-----	--	--	---------	-------	--------	--------	-------	--------	---------	---------	-----	-----

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄 道 事 業 計	2,448.1	—	42,197	—	—	64,486	—	△22,289	—	—	—	—
-----------	---------	---	--------	---	---	--------	---	---------	---	---	---	---

(注) 1. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従業員に係る、人件費や物件費などのことです。  
2. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。